



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月2日
上場取引所 東

上場会社名 ダイترون株式会社
コード番号 7609 URL <https://www.daitron.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 伸介
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 毛利 肇 TEL (06) 6399-5041
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	23,352	10.7	1,570	41.6	1,504	27.2	1,041	35.3
2024年12月期第1四半期	21,095	△13.7	1,108	△48.3	1,183	△44.8	769	△46.3

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 720百万円 (△36.0%) 2024年12月期第1四半期 1,125百万円 (△30.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	96.44	—
2024年12月期第1四半期	69.32	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	72,987	31,025	42.5	2,946.24
2024年12月期	73,153	33,003	45.1	2,969.68

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 31,009百万円 2024年12月期 32,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	55.00	—	100.00	155.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	70.00	—	90.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	47,000	5.0	3,000	12.8	3,000	6.1	2,100	11.4	197.00
通期	95,000	1.6	6,350	2.4	6,350	0.2	4,400	0.4	415.40

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当第1四半期連結累計期間に実施した自己株式の取得の影響を考慮しております。

自己株式の取得の詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	11,155,979株	2024年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	630,747株	2024年12月期	49,847株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	10,796,339株	2024年12月期 1 Q	11,102,965株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の影響を受けながらも雇用や所得環境の改善に加え、インバウンド需要の拡大等により緩やかに回復しました。また、企業の設備投資は人手不足を背景として緩やかに増加し、生産活動は資源や原材料価格の高止まりの影響を受けながらも堅調に推移しました。

世界経済につきましては、米国では個人消費を中心に底堅く推移する一方、中国では不動産市場の低迷や個人消費の落ち込み等により分野によって差はあるものの、総じて厳しい状況が続きました。また、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、各国の金融引き締め等に伴う景気後退の懸念や米国の政策動向、不安定な為替相場の影響により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、産業機器に関連する設備投資の需要は停滞しておりましたが、AI、IoT分野に関連する設備投資の需要は好調を維持しており、電子部品や製造設備の生産活動は堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、「第11次中期経営計画（2024年～2026年）」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販や海外事業の拡大、新たな収益基盤となる新規ビジネスの創出に取り組みました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は23,352百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は1,570百万円（前年同期比41.6%増）、経常利益は1,504百万円（前年同期比27.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,041百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、「半導体」のアナログICや「エンベデッドシステム」の産業用ネットワークボード、「電源機器」の販売が減少しましたが、車載向け「画像関連機器・部品」のレンズやWeb会議向け「情報システム」のコミュニケーションシステム、「グリーン・ファシリティ」のデータセンター向けUPSシステムの販売が増加しました。製造装置では、半導体材料の生産向け「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」の販売が減少しましたが、データセンター用通信デバイスの生産向け「電子部品製造装置」の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は17,433百万円（前年同期比8.1%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1,173百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

国内製造事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門では、特殊コネクタの販売が増加しました。製造装置を手掛ける装置事業部門では、通信用デバイス向け加工機や検査装置の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は2,633百万円（前年同期比9.4%増）となりました。外部顧客への売上高は981百万円（前年同期比27.2%増）となり、セグメント利益（営業利益）は141百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、米国市場で「電子部品&アセンブリ商品」、「画像関連機器・部品」、中国市場で「電子部品&アセンブリ商品」、「画像関連機器・部品」の販売が増加しました。製造装置では、東南アジア市場で「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」、中国市場で「電子部品製造装置」の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は4,937百万円（前年同期比17.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は268百万円（前年同期比137.6%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は64,956百万円となり、前連結会計年度末に比べ248百万円の減少となりました。これは主に前渡金が1,096百万円増加したものの、現金及び預金が284百万円、電子記録債権が988百万円減少したことによるものであります。固定資産は8,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産が119百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は72,987百万円となり、前連結会計年度末に比べ166百万円の減少となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は38,207百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,853百万円の増加となりました。これは主に電子記録債務が649百万円、契約負債が885百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円の減少となりました。

この結果、負債合計は41,961百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,811百万円の増加となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は31,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,977百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により1,041百万円増加したものの、剰余金の配当により1,110百万円、自己株式の取得により1,586百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.5%となり、前連結会計年度末との比較で2.6ポイントの低下となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月6日に公表いたしました「2024年12月期 決算短信」に記載の内容から変更はありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の可能性が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,561,035	19,276,545
受取手形、売掛金及び契約資産	16,989,250	16,954,925
電子記録債権	9,313,715	8,324,793
商品及び製品	6,905,581	6,858,250
仕掛品	4,287,982	4,463,699
原材料	915,426	804,182
前渡金	6,946,003	8,042,704
その他	288,009	232,985
貸倒引当金	△2,098	△1,528
流動資産合計	65,204,907	64,956,559
固定資産		
有形固定資産	4,409,949	4,358,726
無形固定資産	412,687	426,497
投資その他の資産		
その他	3,133,393	3,252,962
貸倒引当金	△7,607	△7,556
投資その他の資産合計	3,125,785	3,245,405
固定資産合計	7,948,423	8,030,629
資産合計	73,153,331	72,987,189
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,812,606	10,431,081
電子記録債務	9,358,270	10,007,979
短期借入金	348,375	398,678
未払法人税等	955,311	677,884
賞与引当金	136,233	629,749
その他の引当金	92,170	114,029
契約負債	14,010,523	14,896,093
その他	1,639,807	1,051,564
流動負債合計	36,353,299	38,207,062
固定負債		
退職給付に係る負債	3,542,214	3,520,805
資産除去債務	52,540	52,757
その他	201,697	180,721
固定負債合計	3,796,452	3,754,284
負債合計	40,149,751	41,961,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,585,554	2,585,554
利益剰余金	26,113,412	26,044,007
自己株式	△37,176	△1,623,649
株主資本合計	30,862,498	29,206,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,010,443	947,798
繰延ヘッジ損益	△7,211	△1,398
為替換算調整勘定	954,708	693,967
退職給付に係る調整累計額	161,224	162,899
その他の包括利益累計額合計	2,119,165	1,803,267
非支配株主持分	21,914	15,953
純資産合計	33,003,579	31,025,842
負債純資産合計	73,153,331	72,987,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	21,095,734	23,352,673
売上原価	17,096,616	18,695,131
売上総利益	3,999,117	4,657,541
販売費及び一般管理費	2,890,489	3,087,299
営業利益	1,108,628	1,570,242
営業外収益		
受取利息	1,380	1,554
受取配当金	3,670	3,509
補助金収入	446	23,080
為替差益	68,811	—
雑収入	11,697	14,597
営業外収益合計	86,005	42,742
営業外費用		
支払利息	9,253	6,665
手形売却損	1,086	616
為替差損	—	94,438
雑損失	1,158	6,480
営業外費用合計	11,498	108,201
経常利益	1,183,135	1,504,782
特別利益		
固定資産売却益	22	42
特別利益合計	22	42
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,183,157	1,504,825
法人税、住民税及び事業税	593,659	662,376
法人税等調整額	△177,225	△193,841
法人税等合計	416,434	468,534
四半期純利益	766,722	1,036,290
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,955	△4,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	769,678	1,041,208

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	766,722	1,036,290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	155,264	△62,644
繰延ヘッジ損益	—	5,812
為替換算調整勘定	201,610	△260,741
退職給付に係る調整額	1,502	1,674
その他の包括利益合計	358,377	△315,898
四半期包括利益	1,125,100	720,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,127,893	726,353
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,792	△5,961

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
電子機器及び部品	13,917,925	766,835	2,557,697	17,242,458	—	17,242,458
製造装置	2,211,042	5,209	1,637,023	3,853,275	—	3,853,275
顧客との契約から生 じる収益	16,128,968	772,045	4,194,720	21,095,734	—	21,095,734
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,128,968	772,045	4,194,720	21,095,734	—	21,095,734
セグメント間の内部 売上高又は振替高	606,447	1,636,448	93,786	2,336,682	△2,336,682	—
計	16,735,416	2,408,494	4,288,506	23,432,417	△2,336,682	21,095,734
セグメント利益	909,435	130,064	113,114	1,152,615	△43,986	1,108,628

(注) 1. セグメント利益の調整額△43,986千円には、セグメント間取引消去△11,291千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△32,695千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
電子機器及び部品	14,500,195	972,994	2,943,570	18,416,760	—	18,416,760
製造装置	2,933,113	8,946	1,993,853	4,935,913	—	4,935,913
顧客との契約から生 じる収益	17,433,308	981,940	4,937,424	23,352,673	—	23,352,673
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	17,433,308	981,940	4,937,424	23,352,673	—	23,352,673
セグメント間の内部 売上高又は振替高	771,170	1,652,055	44,565	2,467,791	△2,467,791	—
計	18,204,479	2,633,995	4,981,990	25,820,465	△2,467,791	23,352,673
セグメント利益	1,173,224	141,055	268,774	1,583,054	△12,811	1,570,242

(注) 1. セグメント利益の調整額△12,811千円には、セグメント間取引消去20,958千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△33,770千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年2月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式580,700株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,586,472千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,623,649千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	108,322千円	112,066千円

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、会社法第178条の規定に基づき、以下の通り自己株式の消却を行いました。

- (1) 消却した株式の種類
当社普通株式
- (2) 消却した株式の総数
522,630株
(消却前の発行済株式総数に対する割合4.68%)
- (3) 消却後の発行済株式総数
10,633,349株
- (4) 消却日
2025年4月1日
- (5) 消却方法
資本剰余金から減額